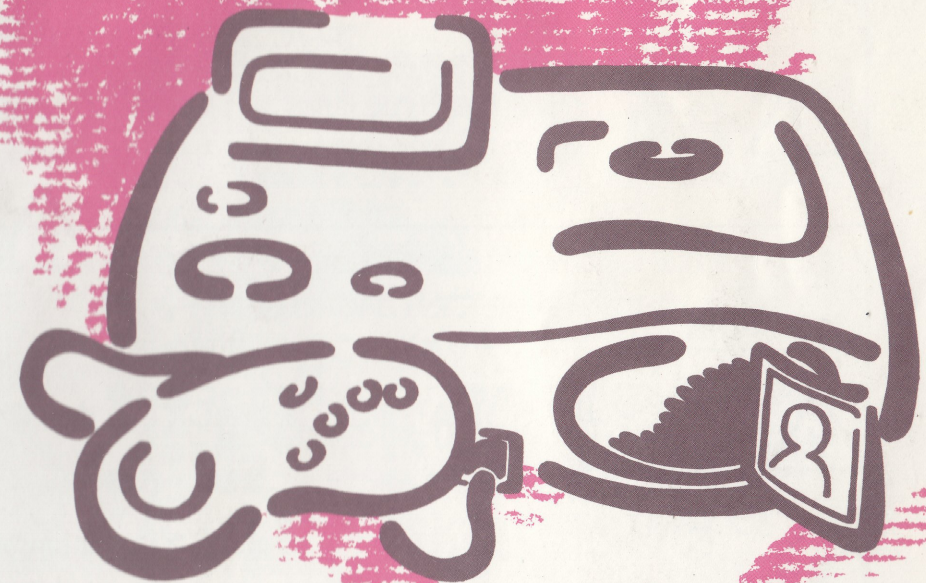


CASIO



SV-100

とりあつかいせつめいしよ  
取扱説明書



ほ しょうしよべつぞえ  
保証書別添

ほん 機 を ご 使用 になる 前に、必ず、本書の「安全上のご注意」  
をお読みください。  
ほん 機 は、お読みになった後も、大切に保管してください。

CASIO



## あんぜんじょう ちゅうい 安全上のご注意

このたびは、「SV-100」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。



けいこく  
警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。



ちゅうい  
注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### え ひょうじ れい 絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています(左の例は感電注意)。



⊘記号は「してはいけないこと」を意味しています(左の例は分解禁止)。



●記号は「しなければならないこと」を意味しています(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。



けいこく  
警告

### いじょう じょうたい ちゅうい ■異常な状態にご注意ください



●万一、煙がでている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
すぐに電源スイッチを切り、その後必ずACアダプター本体をコンセントから抜いて、販売店またはカシオサービスセンターに修理をご依頼ください。

### ぶぶん ゆび い ■プリンターヘッド部分に指を入れないようにしてください



●印刷中に指をプリンターヘッド部分に入れると、指をはさんでけがをしたり、火傷をするおそれがあります。

### ■ACアダプターについて



●表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で使用しないでください。  
またタコ足配線をしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●ACアダプターは必ず付属品(AD-2410J)をお使いください。付属品以外のACアダプターを使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●電源コードを傷つけたり、破損したりしないでください。

また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。

●万一、電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店またはカシオサービスセンターに修理をご依頼ください。

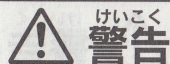
そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。

●電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●濡れた手でACアダプター本体に触れないでください。感電の原因となることがあります。





けいこく  
警告

■本機を落とさないでください



- 万一、この機器を落したり、本体を破損した場合は、まず本体の電源スイッチを切り、ACアダプター本体をコンセントから抜いて販売店またはカシオサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。

■水、異物はさけてください



- コーヒー・ジュースなどの飲み物や花瓶の水などをこぼさないでください。火災・感電の原因となります。万一、こぼしたときは、速やかに本体の電源スイッチを切り、ACアダプター本体をコンセントから抜いて、お買い上げ販売店またはカシオサービスセンターにご連絡ください。
- 本機の開口部から内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。万一、異物が入ったときは、速やかに本体の電源スイッチを切り、ACアダプター本体をコンセントから抜いて、お買い上げ販売店またはカシオサービスセンターにご連絡ください。

■窒息注意



- 製品本体が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かないところに保管または廃棄してください。窒息のおそれがあります。

■分解禁止



- 本機を分解・改造しないでください。火傷・けがをするおそれがあります。



ちゅうい  
注意

■ACアダプターについて



- 電源コードをストーブ等の熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプター本体を抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。(必ずACアダプター本体を持って抜いてください)
- 旅行などで長期間本機をご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプター本体をコンセントから抜いてください。
- 製品本体を移動させる場合は、必ずACアダプター本体をコンセントから抜いてください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- お手入れの際は安全のため、ACアダプター本体をコンセントから抜いてください。
- 使用後は本体の電源スイッチを切り、ACアダプター本体をコンセントから抜いてください。

■設置場所について



- 本機の上に重い物を置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下してけがをするおそれがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因になることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因になることがあります。





ちゅうい  
注意

■不安定な場所に置かないでください



●ぐらついた台の上や高い棚の上などで不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

■本機の上に乗らないでください



●本機の上に乗って遊ばないでください。本機の破損、転倒事故など、けがの原因となることがあります。

けんこうじょう ちゅうい  
健康上のご注意

●ごくまれに、強い光の刺激や光の点滅を受けたりしていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こすひとがいるという報告があります。

このような症状のある方がお使いになる場合は、事前に必ず医師と相談してください。

また、本機を使用中にこのような症状がおきた場合は、すぐに使用を中止して医師の診察を受けて(受けさせて)ください。

●本機を長時間使用する場合は、健康のため1時間に10～15分の休憩をとるようご注意ください。

●「疲れているとき」や「睡眠不足のとき」のご使用は避けるようご注意ください。

●テレビ画面からはできるだけ離れてご使用になるようご注意ください。



## もくじ 目次

あんぜんじょう	ちゅうい	
安全上のご注意		
けんこうじょう	ちゅうい	
健康上のご注意		5
かくぶ	めいしやう	はたら
各部の名称と働き		8
テレビとの接続	せつぞく	10
つか		13
使いかた		13
	と	と
ROMカセットの取り付け／取りはずし		13
	と	と
シールカートリッジの取り付け／取りはずし		14
でんげん	い	でんげん
電源を入れる／電源を切る		19
		19
ビデオモードにする		19
	いんさつ	
シールを印刷する		20
いんさつ	き	
印刷したシールを切る		21
いんさつ		
印刷したシールをはる		22
ぶぶん	てい	
プリンター部分のお手入れのしかた		23
		23
プリンターヘッドをクリーニングする		23
	き	ようし
「シールの切りくず」や「つまったシール用紙」を取り出す		23
こしょう	おも	まえ
故障とお思いになる前に		24
しょうじやう	ちゅうい	
使用上のご注意		27
しやう		
仕様		28
べつばいひん		
別売品		29
ほしょう		
保証・アフターサービスについて		30
カシオサービスセンター		31



# 各部の名称と働き

## 本体

### 電源スイッチ

手前にスライドさせると電源が切れ、逆方向にスライドさせると電源が入ります。

### イジェクトスイッチ

ROMカセットを抜き取るときに、電源が切れている状態で押しします。

### コントローラー端子

コントローラーを接続します。

### リセットスイッチ

最初からはじめたいときなどに押しします。

### 電源ランプ

電源が入っているときに点灯します。

### ROMカセット差し込み口

電源が切れている状態で専用ROMカセットを差し込みます。

### カバーオープンボタン

シールカートリッジ収納部カバーを開けるときに押しします。

### シールカートリッジ収納部

シールカートリッジを収納します。

### 巻き取りキー収納部

巻き取りキーを収納します。

### カッターボタン

印刷したシールを切るときに押しします。

### シール出口

印刷されたシールが出てきます。

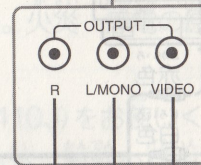
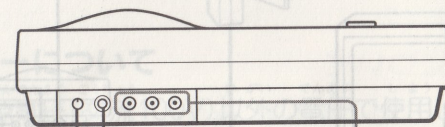
## 裏面

### 濃度調整ボリューム

印刷の濃淡を調整します。

### 電源入力端子

ACアダプターを接続します。

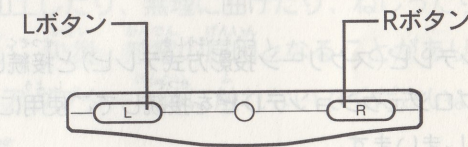


映像出力端子…黄色

音声出力(左)端子(MONO)…白色

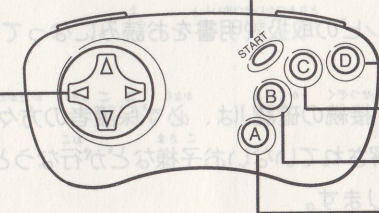
音声出力(右)端子…赤色

## コントローラー



### スタートボタン

方向キー



Dボタン

Cボタン

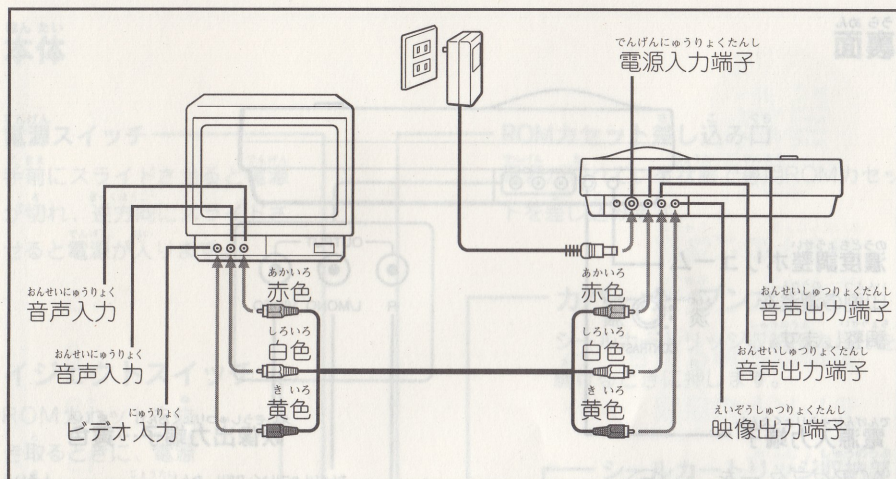
Bボタン

Aボタン

※ コントローラーの使い方については、使用するROMカセットの取扱説明書をご覧ください。



# テレビとの接続

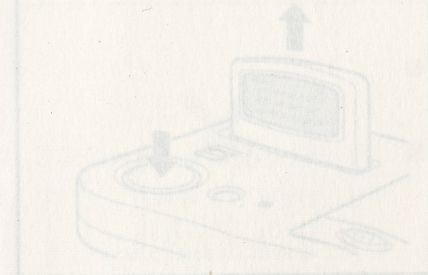


- ピデオ入力端子のないテレビには接続することはできません。
- ステレオではないテレビ(音声入力端子が1つしかない)の場合は、L/MONO端子に接続してください。
- プロジェクションテレビ(スクリーン投影方式テレビ)と接続してご使用にならないでください。プロジェクションテレビを接続してご使用になると残像現象(画面ヤケ)が生じてしまいます。
- テレビの設定は、テレビの取扱説明書をお読みになって行なってください。
- 「テレビとの接続」、「接続の確認」は、必ず保護者の方々が行なってください。接続についてよく理解されていないお子様などが行なうと、感電などの重大事故が発生する危険があります。

## 警告

### ■ACアダプターについて

- 表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプターは必ず付属品(AD-2410J)をお使いください。付属品以外のACアダプターを使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。
- 万一、電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店またはカシオサービスセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。
- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 濡れた手でACアダプター本体に触れないでください。感電の原因となることがあります。



必ずイジェクトスイッチを押して取りはずしてください。イジェクトスイッチを押さずに無理に取りはずそうとすると、ROMカセットが破損し、使用できなくなることがあります。



⚠ 注意

■ACアダプターについて

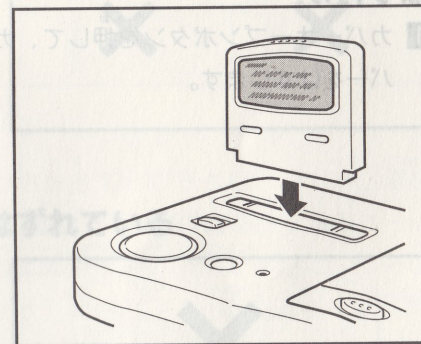
- 電源コードをストーブ等の熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプター本体を抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。(必ずACアダプター本体を持って抜いてください)
- 旅行などで長期間本機をご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプター本体をコンセントから抜いてください。
- 製品本体を移動させる場合は、必ずACアダプター本体をコンセントから抜いてください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- お手入れの際は安全のため、ACアダプター本体をコンセントから抜いてください。
- 使用後は、本体の電源スイッチを切り、ACアダプター本体をコンセントから抜いてください。

ROMカセットの取り付け／取りはずし

「取り付け」、「取りはずし」とともに、必ず電源が切れている状態で行なってください。電源が入っている状態で、ROMカセットを脱着しようとするとう故障およびデータ消失の原因になります。

取り付け

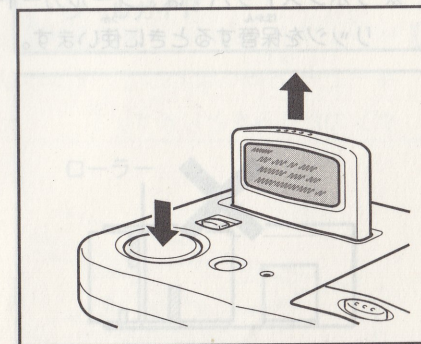
ROMカセット差し込み口にしっかりと差し込みます。



※ ROMカセットや本体に無理な力が加わらないように注意して、最後までしっかりと差し込んでください。

取りはずし

イジェクトスイッチを押して、取りはずします。



※ 必ずイジェクトスイッチを押して取りはずしてください。イジェクトスイッチを押さずに無理に取りはずそうとすると、ROMカセットが破損し、使用できなくなることがあります。

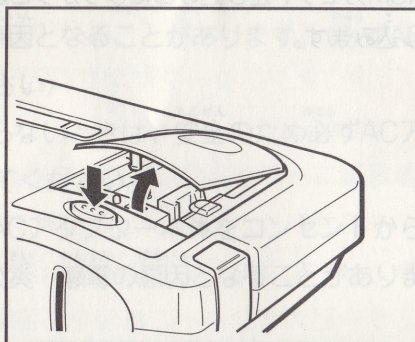


## シールカートリッジの取り付け／取りはずし

ご使用になるソフトによっては、使用できるシールカートリッジが指定されている場合があります。その場合、指定のシールカートリッジをご使用にならないと印刷できないことがあります。

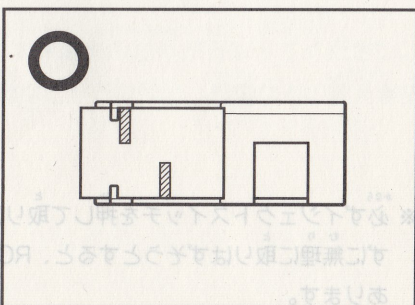
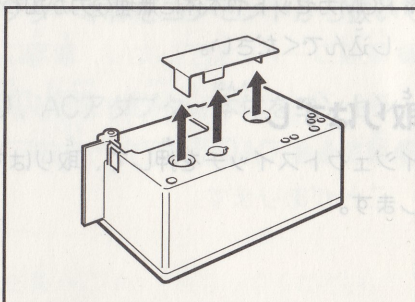
### 取り付け

- 1 カバーオープンボタンを押して、カバーをはずします。



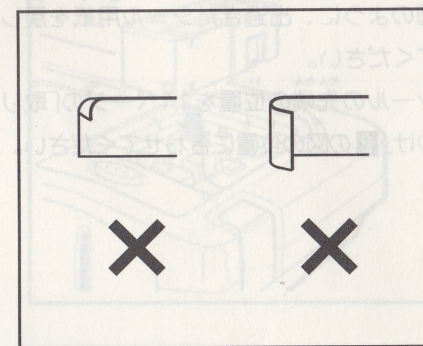
- 2 シールカートリッジのリボンストップパーをはずし、シール用紙の状態を確認します。

※ リボンストップパーは、シールカートリッジを保管するときに使います。



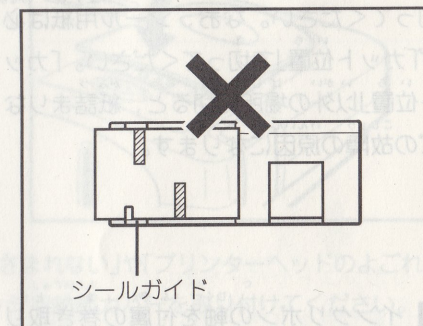
## シール用紙が丸まっていたり、折れ曲がっている

まっすぐになるよう直してください。  
極端に丸まっていたり、折れ曲がっていると、紙づまりなどの故障の原因になります。

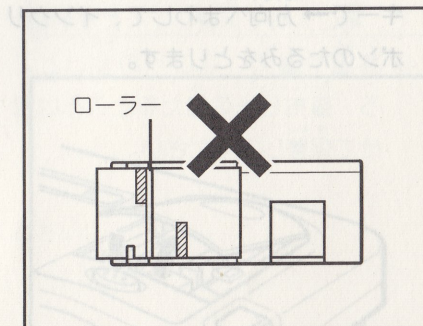
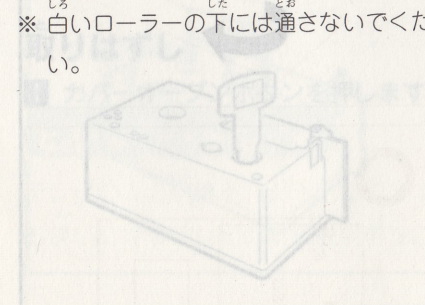


## シール用紙がシールガイドからはずれている

シール用紙の先端をシールガイドに通して、シールの先端の位置を合わせてください。



※ 白いローラーの下には通さないでください。

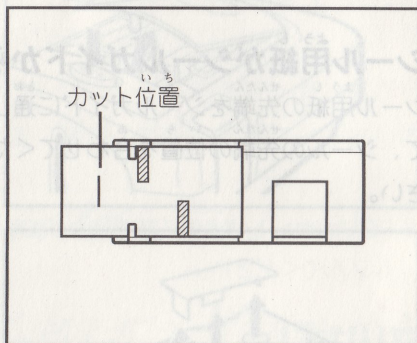
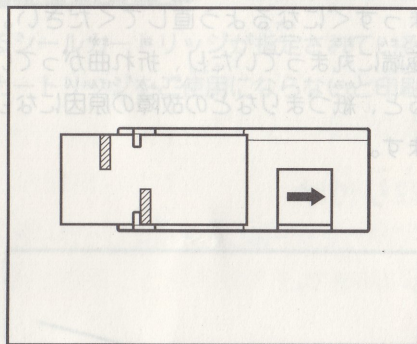




## シール用紙が出過ぎている

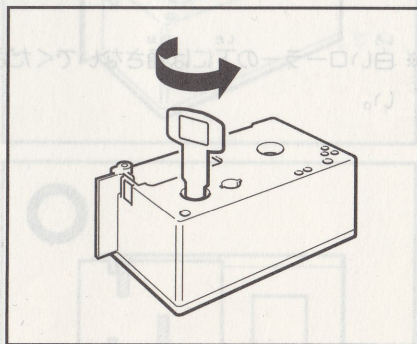
図のように、出過ぎたシール用紙を戻してください。

シールの先端の位置を14ページの「取り付け」2の図の位置に合わせてください。



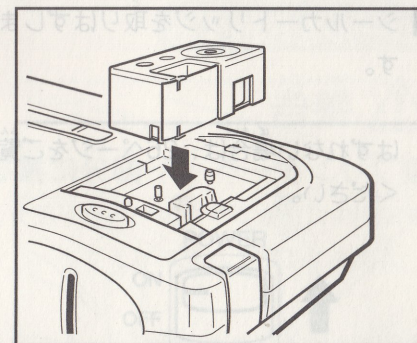
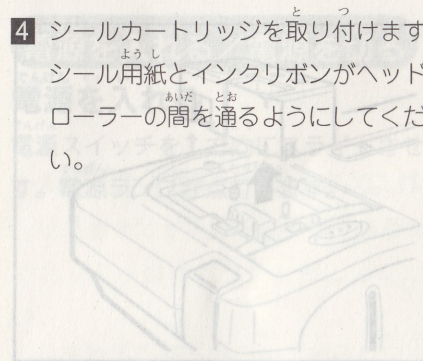
必要に応じて、“はさみ”などで出過ぎたシール用紙を右の図の「カット位置」で切ってください。なお、シール用紙は必ず「カット位置」で切ってください。「カット位置」以外の場所で切ると、紙詰まりなどの故障の原因になります。

- 3 インクリボンの軸を付属の巻き取りキーで→方向へまわして、インクリボンのたるみをとります。

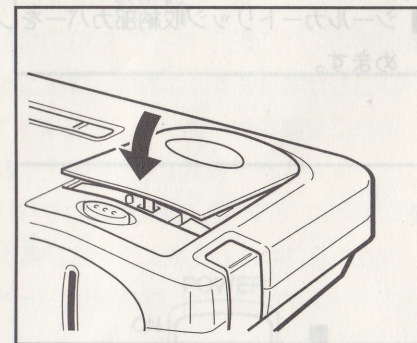


※ インクリボンがたるんだままシールカートリッジを取り付けると、「紙づまり」、「リボンが切れる」、「正しく印刷されない」など故障の原因になります。

- 4 シールカートリッジを取り付けます。  
シール用紙とインクリボンがヘッドとローラーの間を通るようにしてください。



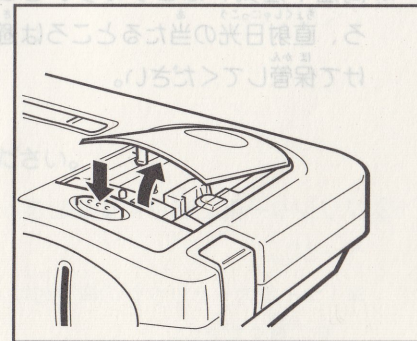
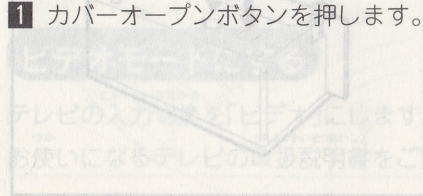
- 5 シールカートリッジ収納部カバーをしめます。



※ 「印刷中にプリンターヘッド部分に指をはさまれない」や「プリンターヘッドのよごれ防止」などのために、必ずシールカートリッジ収納部カバーを取り付けてください。

## 取りはずし

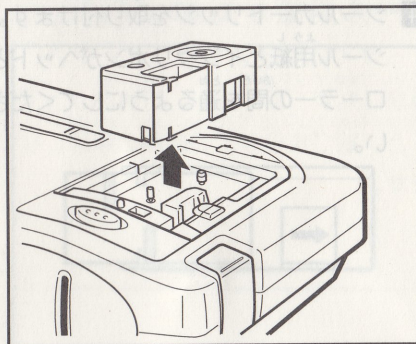
- 1 カバーオープンボタンを押します。



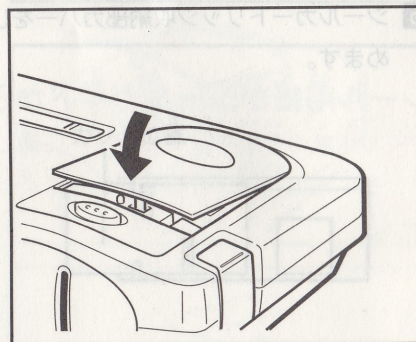


- 2 シールカートリッジを取りはずします。

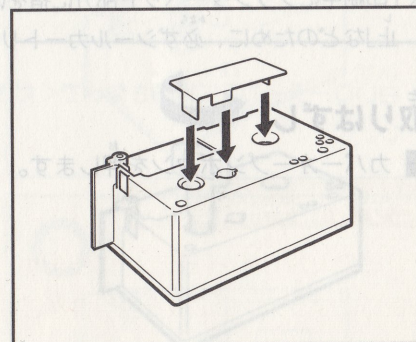
はずれない場合は、26ページをご覧ください。



- 3 シールカートリッジ収納部カバーをしめます。



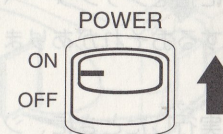
- 4 リボンストッパーを取り付け、シール用紙が折れ曲がらないように注意して、箱に入れて保管してください。  
※ 高温や湿気、ほこりの多いところ、直射日光の当たるところは避けて保管してください。



## 電源を入れる／電源を切る

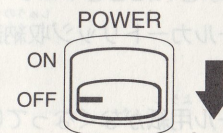
### 電源を入れる

電源スイッチを↑方向にスライドさせます。電源ランプが点灯します。



### 電源を切る

電源スイッチを↓方向にスライドさせます。電源ランプが消えます。

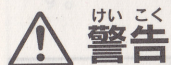


## ビデオモードにする

テレビの入力切換を「ビデオ」にします。  
お使いになるテレビの取扱説明書をご覧ください。



## シールを印刷する



**警告**

### ■プリンターヘッド部分に指を入れないようにしてください

- 印刷中に指をプリンターヘッド部分に入れると、指をはさんでけがをしたり、火傷をするおそれがあります。

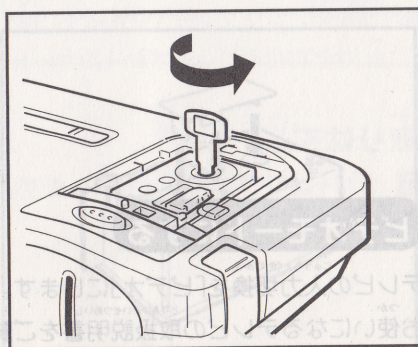
- 印刷を実行したときに、シールがシール出口から出て中にもどることがあります。これは、正しく印刷するための準備で、故障ではありません。
- 印刷中に「しばらく待って下さい」などのメッセージが表示され、印刷が中断されることがあります。これは、プリンターのサーマルヘッドが規定の温度をこえたために保護機能が働いたことによって起こる現象です。

サーマルヘッドの温度が下がると、印刷ができるようになります。

- 印刷中に、「シール用紙がない」や「シールをチェックして」などの内容のメッセージが表示されたときやエラー音が鳴ったときは、下記の対処を行なってください。

- ①シールカートリッジ収納部カバーをはずし、シール用紙の状態を確認してください。

- ②シール用紙がなくなっていたり、つままっているときは、付属の「巻き取りキー」でシール用紙を巻き取ってから、シールカートリッジを交換してください。

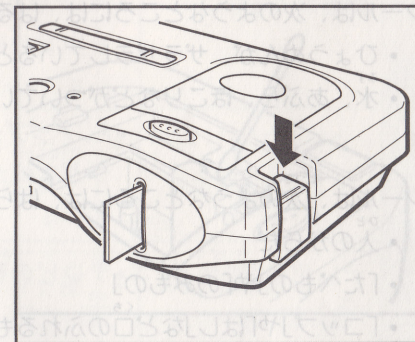


- ③プリンター内に切りくずがたまっているときは、とりのぞいてください(23ページ)。

※「シールカートリッジの取り付け／取りはずし」については14ページ～18ページをご覧ください。

## 印刷したシールを切る

印刷が終わってSV-100が完全にとまったら、カッター操作ボタンを押します。シール用紙は正しい位置で止るようになってます。シール用紙を引っ張らないでカッター操作ボタンを押してください。



※シール用紙は絶対に引っ張らないでください。特に、印刷中に引っ張るとプリンターの破損などの故障の原因になります。

※カッター操作ボタンはSV-100が完全にとまってから押してください。完全にとまらないうちに押すと、「紙づまりを起こす」、「途中で切れたシールが本体内に残ってしまう」などの故障の原因になります。



## 印刷したシールをはる

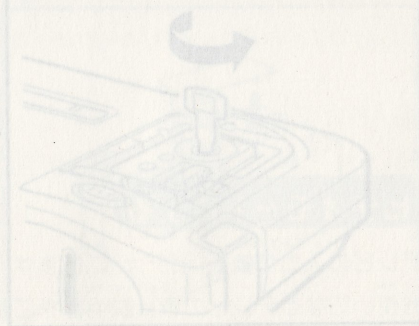
シールは、次のようなところには、はることはできません。

- ひょうめんが、ザラザラしているところ
- 水、あぶら、ほこりなどがついているところ

シールは、次のようなところには、はらないでください。

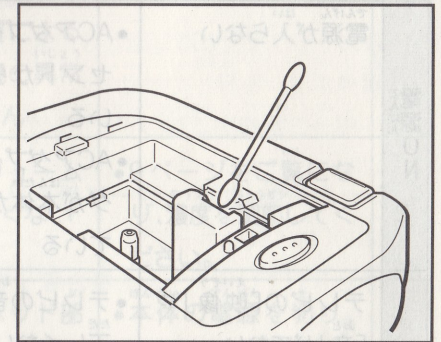
- 人のからだ
- 「たべもの」や「のみもの」
- 「コップ」や「はし」など口のふれるもの
- たいようの光が、ながいじかんあたるところ
- 雨があたるところ
- シールをはると、ほかの人がこまるところ

はったシールをはがすと、はがしたところにシールのノリがのこることがあります。



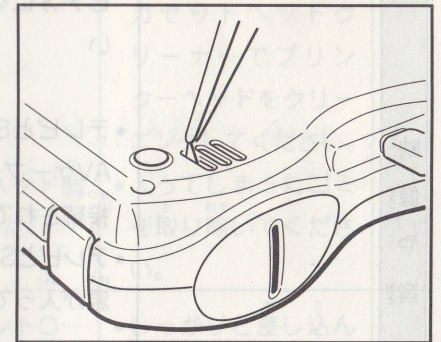
## プリンターヘッドをクリーニングする

プリンターヘッドが汚れると、きれいに印刷できなくなります。このときは、本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントからはずして、付属の綿棒や市販のカセットヘッドクリーナーでプリンターヘッドをクリーニングしてください。



## 「シールの切りくず」や「つまったシール用紙」を取り出す

シールを切ったときの切りくずがプリンター内にたまると、紙づまりなどの故障の原因になります。定期的に取り除いてください。また、紙づまりがおこったときは、ピンセットなどでつまったシール用紙を取り除いてください。





# 故障とお思いになる前に

	じょう たい 状 態	かんが げんいん 考えられる原因	かくにん ご確認ください	さん しょう 参 照 ページ
電源 ON	でんげん はい 電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ACアダプターがコンセントからはずれている</li> <li>ACアダプターのプラグが本体からはずれている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ACアダプターをコンセントに差し込んでください。</li> <li>ACアダプターのプラグを本体に差し込んでください。</li> </ul>	
	テレビの「映像」や「音」がでない	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビの音量設定が正しくない</li> <li>テレビの入力切替がビデオになっていない</li> <li>テレビとSV-100がAVケーブルで正しく接続されていない</li> <li>テレビとSV-100の電源が入っていない</li> <li>ROMカセットが正しく取り付けられていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビの取扱説明書をご覧ください。</li> <li>テレビの取扱説明書をご覧ください。</li> <li>10ページをご覧ください。</li> <li>テレビとSV-100の電源を入れてください。</li> <li>ROMカセットを正しく取り付けてください。</li> </ul>	10
映像 や 音	テレビの「映像」や「音」が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビとSV-100がAVケーブルで正しく接続されていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>10ページをご覧ください。</li> </ul>	10

	じょう たい 状 態	かんが げんいん 考えられる原因	かくにん ご確認ください	さん しょう 参 照 ページ
映像 や 音	テレビの「映像」や「文字」が切れたり、ゆがむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビの性質によるもので、本機の異常ではありません</li> </ul>		
印刷	印刷したシールの色が濃すぎる／薄すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>濃度調整ボリュームの設定が正しくない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>9ページをご覧ください。</li> </ul>	9
	印刷されたシールに「汚れ」や「線」ができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンターヘッド部が汚れている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントからはずして、付属の綿棒や市販のカセットヘッドクリーナーでプリンターヘッドをクリーニングしてください。</li> </ul>	23
		<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンターヘッド部にゴミが入った</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入ってしまったゴミを取り除いてください。</li> </ul>	23
コントローラー	コントローラーの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>SV-100とコントローラーが正しく接続されていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>しっかりと差し込んでください。</li> </ul>	

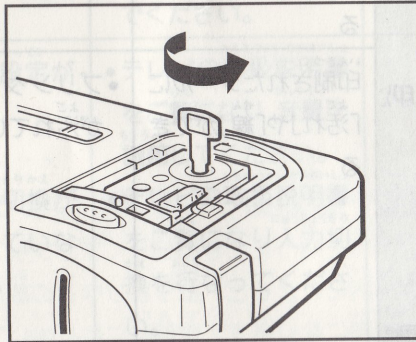


## シールカートリッジが取り出せない

シールカートリッジが取り出せなくなったときは、無理に取り出そうとしたり、ボタン操作ボタンを押したりせずに、シールカートリッジ収納部カバーを開け、プリンター部分の状態を確認して、下記の対処を行なってください。

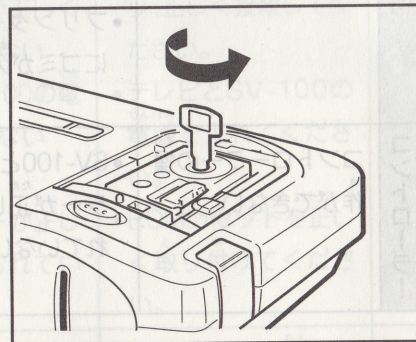
### ・「シール用紙」がローラーに巻き込まれている

付属の「巻き取りキー」で、ローラーに巻き込まれているシールを巻き取ってください。



### ・「シール用紙」が本体内部に進んでいる

付属の「巻き取りキー」で、本体内部に進んでしまったシール用紙を巻き取ってください。



### ・プリンターヘッドがしまっている

電源が入っていないときは、電源を入れてください。  
電源が入っているときは、リセットスイッチを押してください。

※ 上記の対処を行なってもシールカートリッジが取り出せないときは、本体の電源を切り、ACアダプター本体をコンセントから抜いて、カシオサービスセンターにご連絡ください。

本機は精密機器です。以下の点にご注意ください。

- 本体、コントローラーなどを湿気やほこりの多いところに置かないでください。
- 本体、コントローラーなどに強い衝撃を与えないでください。
- 本体、コントローラーなどの分解や改造は絶対にしないでください。分解して故障した場合、保証期間内でも有料修理となります。
- コントローラーなどのケーブル部分を強く曲げたり、引っ張ったりしないでください。
- 本体のROMカセットコネクタ端子部分、コントローラーのコネクタ端子部分を指や金属で触れないでください。
- プロジェクションテレビ(スクリーン投影方式テレビ)と接続してご使用にならないでください。  
プロジェクションテレビを接続してご使用になると残像現象(画面ヤケ)が生じてしまいます。
- 「湿気の多い場所」や「気温の低い場所で冷えきった状態から温かい室内などに持ち込んだとき」などに、動作部に露が生じることがあります。露が生じた状態で印刷をすると「紙づまり」や「印刷不良」や「印刷部分の故障」などの原因になります。このようなときは1時間以上放置して露を乾かしてからお使いください。
- 本製品は日本国内専用です。日本以外の国々では、テレビの構造、放送形式、使用する電圧などが異なるのでご使用になれません。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 外観にスジのように見える箇所がありますが、これは樹脂成形上の「ウエルドライン」と呼ばれるものであり、ヒビやキズではありません。ご使用にはまったく支障ありません。



印刷速度：約40秒(標準シール1枚の場合)

印刷用紙：専用シールカートリッジ用紙

映像信号：NTSC

入出力端子：映像出力端子／音声出力端子／電源端子／コントローラー端子／

ROMカセット入力端子

本体電源：専用ACアダプター(AD-2410J)

定格入力：DC24V

消費電力：約30W

使用温度：10℃～35℃

大きさ：幅306mm×奥行き223mm×高さ80.5mm

重さ：本体 1600g

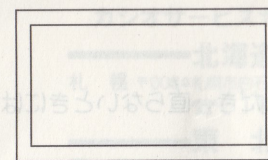
コントローラー 100g

ACアダプター 190g

付属品：ACアダプター／試用シールカートリッジ(20枚)／コントローラー／AVケーブル／巻き取りキー／綿棒(2本)

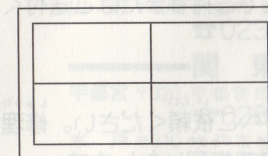
## シールカートリッジ

標準サイズ(XS-11) ￥1,980



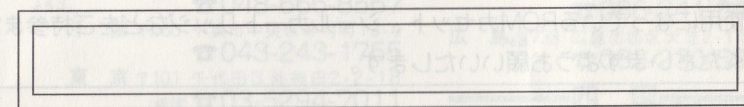
(100枚分)

ミニサイズ(XS-14) ￥1,980



標準サイズの大きさに4  
つ印刷されます。  
(4×100枚分)

ビデオタイトルサイズ(XS-31) ￥1,980



(33枚分)



# 保証・アフターサービスについて

●保証書はよくお読みください。  
保証期間は、お買い上げ日より本体1年間、プリンターヘッド6ヶ月です。  
保証書(別に添付しています)は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●修理を依頼されるときは  
まず、もう一度本書にしたがって正しく操作していただき、直らないときには、次の処置をしてください。

・保証期間中は  
保証書の規定にしたがってお買い上げの販売店またはカシオサービスセンターが修理をさせていただきます。製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。

・保証期間が過ぎている場合は  
お買い上げの販売店またはカシオサービスセンターへご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

●お願い  
修理を依頼されるときは、必ずSV-100本体とともに、ACアダプター、接続ケーブル、ご使用になっているROMカセット、シールカートリッジなどをご持参またはご送付くださいますようお願いいたします。

●あらかじめご了承くださいこと  
「修理のとき一部代替品を使わせていただくこと」や「修理に代わって同等品と交換させていただくこと」があります。  
・仕様が日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動のうえ、日本国内のカシオサービスセンターにご依頼ください。

●アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは  
お買い上げの販売店または本書に記載のカシオサービスセンターにお問い合わせください。

●点検・部品交換について  
プリンターヘッドや用紙搬送部は、お使いになる間に汚れたり、摩耗してきたりします。標準シール約10,000枚の印刷を目安に点検、部品交換されることをおすすめいたします。

# カシオサービスセンター

■アフターサービスについては、お買い上げの販売店または下記のカシオサービスセンターにお問い合わせください。

北海道	北 陸
札幌 〒003 札幌市白石区菊水五条1-19-5 ☎011-842-1231	金沢 〒920 金沢市南新保町ト52 ☎0762-24-0061
東 北	東 海
青森 〒030 青森市橋本2-13-4 ☎0177-74-1920	静岡 〒422 静岡市津島町16-23 ☎054-281-8085
仙台 〒980 仙台市宮城野区榴岡5-1-35 ☎022-256-8822	名古屋 〒460 名古屋市中区栄4-6-15 ☎052-263-0454
山形 〒990 山形市諏訪町1-1-1 ☎0236-23-4179	近 畿
関 東	京都 〒600 京都市下京区五条通り堀川東入ル ☎075-351-1161
宇都宮 〒320 宇都宮市西大寛2-1-3 ☎0286-34-0398	大阪 〒530 大阪市北区天神橋6-3-16 ☎06-352-7111
水戸 〒310 水戸市城南3-10-17 ☎0292-25-6985	神戸 〒650 神戸市中央区伊藤町119 ☎078-392-2145
高崎 〒370 高崎市新町67-1 ☎0273-23-1511	中 国
埼玉 〒331 大宮市大成町4-8-3 ☎048-666-8567	岡山 〒700 岡山市西古松西町9-1 ☎086-241-8471
千葉 〒260 千葉市中央区神明町13-4 ☎043-243-1755	広島 〒733 広島市西区大芝2-14-10 ☎082-230-5900
東京 〒101 千代田区外神田2-2-18 (修理) ☎03-5294-7011 (操作説明) ☎03-5294-7015	四 国
秋葉原 〒101 千代田区神田佐久間町2-15 ☎03-5820-9871	高松 〒760 高松市今里町2-2-1 ☎0878-62-5240
多摩 〒190 立川市曙町1-2-2-17 ☎0425-23-3990	九 州
横浜 〒231 横浜市中区南仲通3-2-6 ☎045-211-0821	福岡 〒812 福岡市博多区東比恵2-16-23 ☎092-411-2939
信 越	熊本 〒862 熊本市健軍1-3-8-7 ☎096-367-0614
長野 〒380 長野市大字稲葉字日詰1592-1 ☎0262-22-3322	鹿児島 〒890 鹿児島市郡元1-1-3 ☎0992-56-3573
新潟 〒950 新潟市井天橋通り3-9-12 ☎025-287-1151	

※住所・電話番号などは変更になることがあります。あらかじめご了承ください。



